

国本中学校 校長室だより

令和4年3月9日発行 宇都宮市新里町丁1608-19
TEL 665-1146 FAX 665-1592

《合格祈願》

2月18日(金)に、県立高等学校一般選抜の出願受付が行われ、学年主任の手塚先生と県立高等学校11校に出願手続きをして来ました。朝の雪には、少し驚かされましたが、すぐに雪は溶け、11校滞りなく出願することが出来ました。

受験する3年生の皆さんには、力を出し切って頑張ってください。「全力に悔いなし」です。応援しています。(いつものように今回も各高等学校の校門で合格祈願をして来ました。)



《3年生を送る会》

2月28日(月)の5・6校時に、生徒会主催の3年生を送る会が行われました。予定では、25日(金)に行われる予定でしたが、第1学年の学年休業により、28日(月)に延期されていました。コロナのため、本年度もテレビ放送での「3年生を送る会」となりましたが、生

徒会執行部と実行委員、そして担当教員を中心に、コロナに負けない、楽しく感動的で素晴らしい、心に残る、送る会となりました。

送る会は阿久津美咲さん司会のもと、久保埜由唯さんの開会の言葉で始まり、続いて実行委員長板垣秋佳里さんの話と学校長の話がありました。

次に、2年生の3年生に向けてのメッセージがありました。手話と音楽を交えた素晴らしいメッセージでした。(1年生は休業のため間に合わず、後日、発表しました。)



2年生のメッセージの後には、3年生がクラス対抗で順位を競うクイズが行われました。初めての試みでしたが、「カメラに映し出された場所が、学校のどこなのか」をクラスで話し合っ



探したり、1・2年生のアンケートの答えを予想したりと、とても見ていて面白かったです。クイズの後は、1・2年生に向けての3年生のメッセージがありました。後輩に対するアドバイスを込めた応援のエールが良かったです。





そして、いよいよお待ちかねの3年生のスライドショーです。どれもこれも懐かしい写真ばかりでした。



スライドショーの後には、記念品の贈呈でした。

片岡来瞳さんから3年の篠田心音さんに記念品が渡され、片山真緒さんが3年を代表してお礼の言葉を述べました。そして、その後、渡邊花奈さんが閉会の言葉を述べて、令和3年度「3年生を送る会」は終わりました。



《3学年感謝の会》

3月1日（火）の朝の会の時間に、3年生による教職員への感謝の会がテレビ放送で行われました。各クラス代表生徒から、教職員を代表する形で、感謝の手紙を受け取りました。そして、この感謝の手紙は、この後、休み時間などを使って、全教職員に、それぞれ代表生徒から手渡されました。（給食調理員さんにもお忙しい中、ご協力いただきました。）

私がいただいた手紙は、どの手紙もとても心がこもっていて、「こちらこそ、ありがとう」でした。教師になって良かったと、また新たに感じた次第です。



《2学年立志式》

3月4日（金）の5・6校時に2学年が体育館で立志式を行いました。立志式は、校長式辞、知事メッセージ、学年主任の話という流れで行われました。2年生の話を聞く態度が大変素晴らしく、感心しました。

その後、教室に戻って立志作文を書きました。その時にサプライズとして、家族（保護者）からの手紙が渡されましたが、生徒たちは、やや驚くと共にその手紙を真剣に読んでいました。中には、涙ぐんでいる生徒も見られ、感動しました。心に残る立志式になったと思います。保護者の方のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。



《あとがき》

明日は、いよいよ卒業式です。コロナ禍の中、3年生の皆さんの頑張りをいつも間近に見てきました。その明るい笑顔に何度力を貰ったことか……。もうすぐ、ここを巣立っていく皆さんに、「君たちなら大丈夫！どんな事にも立ち向かっていけるよ。」と、自信を持って笑顔で送り出そうと思っているのですが、やはり、心寂しい思いで、この学校だよりを書いています。3年間ご苦勞様。そして、ありがとう。

（文責 校長 戸部）